



こんにちは ひぐち英明です

235号 2013年8月18日 連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel 761-6341
左京生活相談所 Tel 781-6622

ホームページ <http://www.5f.biglobe.ne.jp/~higuchi/>

焼却灰溶融施設のプラント建設契約を解除

議会論戦と市民運動でムダ遣いをストップ

京都市が建設に固執してきた焼却灰溶融施設（総工事費17.5億円・運営費2.0億円/年）のプラント建設契約（元請は住友重機械工業）を、どう解除させるまで追い込みました。ムダ遣いの象徴であるこの事業を契約解除させたのは、共産党京都市会議員団の奮闘と市民の運動の成果にほかなりません。



完全防備で酸素マスクをつけての現場調査

■ 技術的に未完成

そもそも、焼却灰溶融施設は技術的に未完成な施設で、全国的にも事故などが繰り返し返されてきています。また、運営費が莫大になる（京都市の場合少なくとも20億円/年）というのがこの施設の特徴であり、この運営費が自治体財政を圧迫するというところで、これまで運用してい

共産党市議員団の追及の中で明らかになった事故の実体

その間、事故を何とか小さく見せようとしたのか、報告が十分にされないようなケースもありました。ダイオキシン漏れを起こした際には、我が党

た自治体も施設運営を取りやめるところがいくつかあります。■ あいつぐトラブルで竣工予定から3年以上も経過 さらに、京都市の場合は、建設中から何度も何度もトラブルや事故を

平和の鐘

今年も、8月6日、市原で平和の鐘を突きました



繰り返してきました。その結果、当初は、2010年6月に完成引渡しの予定でしたが、それから3年以上経過しているにもかかわらず、完成の見込みが立たない状況となっていました。

繰り返してきました。その結果、当初は、2010年6月に完成引渡しの予定でしたが、それから3年以上経過しているにもかかわらず、完成の見込みが立たない状況となっていました。

参院選で大躍進

～左京区勝利報告集会～



池野後援会長のあいさつで開会

7月21日に行われた参議院選挙では、みなさんのご支援のおかげで、選挙区で倉林明子さん、比例で井上さとしさんを含む5人、全体で8人の当選という大躍進をさせていただきました。左京区でも、8月10日に勝利報告集会を開き、躍進を喜ぶとともに、来年の知事選挙に向けての決意も固めました。

■ 議会論戦と市民運動で契約解除に追い込む

こうした調査などをもとに議会で問題点を指摘し、議会として初めて民間企業を参考人として召致するなど、住友

かたくなに建設に固執していた京都市を、契約解除の決断をせざるを得ないところまで追い込んだのは、我が党の議会論戦と、市民の運動にほかなりません。次の課題は、巨大施設

のごみ焼却という発想をやめさせ、ごみそのものの減量に本格的に取り組みごみ行政への転換です。

ひぐち英明 COME ホット・コム

子どもたちは夏休みです。長女（中学2年）と長男（中学1年）は、毎日朝から夕方まで、吹奏楽部で9月のマーチング大会に向けて猛練習です。それでなくてもマーチングは体力勝負なのですが、連日の酷暑で2人とも食欲がなくなるほどバテバテです。

次女（小学3年）の夏休みの自由研究は、牛乳パックで再生紙ハガキ作りです。作ったハガキで私に残暑見舞いを出してくれました。そこには、家でくっついてミニトマトが描かれており、雲間気のある手づくりハガキに、トマトの赤が映えて、かわいらしいものだった。

さて、連日の曇りに輪をかけて、頭から湯気が出る思いにさせられているのが、沖縄のオスプレイ追加配備と福島原発の放射能汚染拡大の問題です。

オスプレイが追加配備されるわずか1週間前に、沖縄で米軍ヘリコプターの墜落事故が起きたばかりです。その詳しい情報はいまだに明らかにされていません。福島原発での汚染水の海への流出問題は、以前から指摘されていたにもかかわらず、国も東電も事実を明らかにしてきませんでした。

どちらの問題も、国民の命を軽く扱い、情報すら公表しないという点で共通しています。参議院選挙が始まった政治の転換の流れをさらに加速させなければ、と強く思います。